

2007年2月5日

報道関係者各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
自治体向け「公金クレジットカード決済サービス」を開始
～東京都水道局が採用決定～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード決済事業を展開する、GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証マザーズ：証券コード 3769 本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：相浦一成 以下、GMO-PG）は、2007年5月1日に自治体向け「公金クレジットカード決済サービス」の提供を開始いたします。

2007年2月5日、当サービスが東京都水道局が開始予定の水道料金等のクレジットカード払いに係るデータ処理サービスとして採用されることが公示されました。



【背景と要約】

今日の非対面クレジットカード決済の市場は、消費者の支払方法ニーズや政府の推進する IT 新改革戦略を背景に、物販の分野のみならず電力やガス、NHK 放送受信料などの分野に範囲が拡大しており、昨年に開催された第 164 回通常国会においては、地方自治法が改正され、国民年金保険料や国民健康保険料の他、水道料金のクレジットカードでの収納が可能になりました。

これに伴い東京都水道局は、2007 年度中にクレジットカードによる料金支払の業務を開始いたします。当該クレジットカード払いに関連する申込受付、請求・消込、照会などのデータ処理サービスとして、GMO-PG の「公金クレジットカード決済サービス」が採用されることが決定しました。

【GMO-PG の「公金クレジットカード決済サービス」について】

当サービスは ASP サービスで提供され、クレジットカードの有効性確認、売上請求、とカード情報更新業務を行う洗替サービスなどを一元化しており、短期で導入することが可能です。また、3-D セキュア認証に対応したオンライン申込機能も提供いたします。

また、東京都民は「手持ちのクレジットカードを使うことができる」「料金を支払いながらカード会社のポイントを貯めることができる」「支払い日が一本化し、家計管理の利便性が向上する」などのメリットを享受できるようになります。

また、GMO-PG は事業所全てを対象範囲に情報セキュリティ管理のグローバル・スタンダードとされる第三者認証基準、ISMS 認証基準 Ver.2.0 への適合認証を取得しており、業務運用体制が、情報資産の「機密性」「完全性」「可用性」をバランス良く維持・改善するという ISMS の基本コンセプトに準ずることで、お客様が安心してサービスをご利用いただけます。

【今後の見通し】

現在のわが国の民間最終消費支出は 287 兆円 *であり、それに占めるクレジットカード決済の取扱金額は約 29 兆円 に過ぎません。クレジットカード未導入分野である公金市場は 20 兆円～50 兆円と言われており、この市場のクレジットカード払いへの適用が今後のクレジットカード市場のさらなる拡大、さらには国民生活の利便性の向上、公共部門の運営効率の向上に繋がると見込まれております。

GMO-PG は、公共料金や公金などのクレジットカード未導入分野の市場開拓を進めており、2006 年には NHK 受信料、家賃、出前（宅配・デリバリー）などの分野にクレジットカード決済を提供してまいりました。今後も引き続き、オンライン決済はもちろんのこと、生活に密着した毎月の支払いの分野のクレジットカード決済サービスを提供・普及推進に努めてまいります。

*平成 17 年度国民経済計算

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 < http://www.gmo-pg.com/ > (東証マザーズ 証券コード：3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 9 番 5 号渋谷スクエア A
代表取締役社長	相浦 一成
事 業 内 容	■クレジットカード決済処理サービス及び付帯するサービス
資 本 金	6 億 4,949 万円

【GMO インターネット株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO インターネット株式会社 < http://www.gmo.jp/ > (東証第一部 証券コード：9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表取締役会長兼社長	熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネット活用支援事業（ネットインフラ事業） ■インターネット集客支援事業（ネットメディア事業） ■インターネット金融事業（ネット金融事業）
資 本 金	71 億 4,829 万円

以上